

★情報通信システムセキュリティ研究会 (ICSS)

専門委員長 白石善明 副委員長 植田 武・高倉弘喜

幹事 吉岡克成・神谷和憲 幹事補佐 笠間貴弘・山田 明

◎本研究会は参加費が必要になりますので、下記を御参照下さい。

https://www.ieice.org/iss/jpn/notice/About_ISS_trial.html

日時 3月7日(水) 13:00~16:30

8日(木) 9:20~16:05

会場 沖縄北部雇用能力開発総合センター(名護市字豊原224-3。バスは77系統「豊原」か「豊原入り口」下車。

<http://www3.jeed.or.jp/okinawa/poly/center.html>

議題 セキュリティ, トラスト, 一般

7日 Network Security 1 (A会場) (13:00~14:40)

ICSS-1. ダークネットデータと Graphical Lasoo を用いたボットネット検知手法のオンライン処理化

○韓 燦洙・川喜田雅則・竹内純一(九大)

ICSS-2. 局所および大域的グラフ構造の特徴を併用した LAN 内ステルススキャンの検知

○長山弘樹・胡 博・神谷和憲・谷川真樹(NTT)

ICSS-3. アノマリ手法を用いた IoT 機器のマルウェア感染検出 ○坂野加奈・上原哲太郎(立命館大)

ICSS-4. 動的パッチングを導入したワームの感染モデル ○杉谷勇気・ボネ フランソワ・宮地充子(阪大)

Cryptography 1 (B会場) (13:00~14:15)

ICSS-5. 特徴的な集合法を用いた楕円曲線暗号を解く効率について

○西口朋哉・鄭 振牟・小寺健太・宮地充子(阪大)

ICSS-6. 多機関データ集合演算の応用手法 ○林 基・宮地充子・宍戸克成(阪大)

ICSS-7. Guo-Johansson-Stankovski 攻撃の解析 ○前澤陽平・周 彤・宮地充子(阪大)

Network Security 2 (A会場) (14:50~16:30)

ICSS-8. 非集中化 IoT セキュリティ制御の検討 ○張 一凡・長山弘樹・佐伯拓也・永渕幸雄・谷川真樹(NTT)

ICSS-9. IoT 利用拡大期におけるホームネットワークのセキュリティ要件検討と機能実装

○加島伸悟・近藤 毅・村田哲彦・上野正巳(NTT)

ICSS-10. システム内活動の紐付けによる悪性活動の定義方式に関する研究

○小池拓矢(情報セキュリティ大)・大窪巳祐(アイネス総研)・辻 秀典・橋本正樹(情報セキュリティ大)

ICSS-11. ランダムトポロジーにおけるウイルスの拡散と抑止 ○西野大一・ボネ フランソワ・宮地充子(阪大)

Cryptography 2 (B会場) (14:50~16:30)

ICSS-12. ストリーム暗号 Salsa20/ChaCha20 の diffusion の再設計による安全性評価

○松岡勇介・宮地充子(阪大)

ICSS-13. ユニバーサルサンブラを用いた階層型 ID ベース暗号方式の評価

○大塚俊輔・河内亮周・宮地充子(阪大)

ICSS-14. 分解体上の Ring-LWE 問題の安全性について ○仲野秀人・寺田翔太・奥村伸也・宮地充子(阪大)

ICSS-15. マルチホップ無線ネットワーク上での分散秘密の配付について

○土田敏生・瀧田 慎・古本啓祐・白石善明・高野泰洋(神戸大)・毛利公美(岐阜大)・森井昌克(神戸大)

8日午前 Web Security 1 (A会場) (9:20~11:00)

ICSS-1. ユーザのアクセス履歴に基づく悪性 Web サイト群の推定

○村上洗介・浦川順平・山田 明・窪田 歩(KDDI 総合研究所)

ICSS-2. ユーザ操作が起点となる Web 上の攻撃の収集

○小出 駿・千葉大紀・高田雄太・秋山満昭・八木 毅・波戸邦夫(NTT)

ICSS-3. 広告ネットワーク上で観測されたユーザアクティビティの分析による広告不正の実態調査

○金井文宏・千葉大紀・高田雄太・秋山満昭・八木 毅・波戸邦夫(NTT)

ICSS-4. HSDir の snooping と秘匿サービスへのスキャンを組み合わせたダークウェブ分析

○小野諒人(立命館大)・神蘭雅紀(PwC サイバーサービス)・笠間貴弘(NICT)・上原哲太郎(立命館大)

Malware (B会場) (9:20~11:00)

ICSS-5. システムコールトレースを用いた Linux-IoT マルウェアの分類手法の提案

○伊沢亮一(NICT)・吉岡克成(横浜国大/NICT)・井上大介(NICT)

ICSS-6. 解析回避機能を有するテスト検体によるマルウェアサンドボックスの評価

○石井 攻・上野 航・田辺瑠偉(横浜国大)・笠間貴弘・井上大介(NICT)・吉岡克成・松本 勉(横浜国大)

ICSS-7. メモリ・フォレンジクスツールの評価手法に関する研究

○葦津 誠・田中郁夫・辻 秀典・橋本正樹 (情報セキュリティ大)

ICSS-8. 悪性活動の機能種別に着目した機械学習によるマルウェア検知手法

○下村忠資・末次信貴・辻 秀典・橋本正樹 (情報セキュリティ大)

Web Security 2 (B 会場) (11:10~12:25)

ICSS-9. 教師あり機械学習を用いた重要図文書の判定手法

○肖 遥・森島周太 (横浜国大)・渡辺露文 (横浜国大/富士ソフト)・吉岡克成・松本 勉 (横浜国大)

ICSS-10. 更新履歴を用いた Web サイト悪用の予測

○高田雄太・秋山満昭・八木 毅・波戸邦夫 (NTT)・後藤滋樹 (早大)

ICSS-11. Web 脆弱性診断結果における機械学習を用いた分析手法の提案

○名雲孝昭・久保佑介・小林泰大・長谷川 互・濱田貴広 (NTT コミュニケーションズ)

Threat Intelligence (B 会場) (11:10~12:25)

ICSS-12. 脅威情報の統合的分析に向けた Structured Threat Information eXpression で記述された情報のモデル化

○近藤秀紀・永井達也 (神戸大)・伊藤大貴・野村健太・神菌雅紀 (PwC サイバーサービス)・白石善明・古本啓祐・瀧田 慎・高野泰洋 (神戸大)・毛利公美 (岐阜大)・森井昌克 (神戸大)

ICSS-13. LDA を用いたセキュリティレポートのマルチラベル分類

岡田豪起・○永井達也・瀧田 慎・古本啓祐・白石善明・高野泰洋 (神戸大)・毛利公美 (岐阜大)・森井昌克 (神戸大)

ICSS-14. 機械学習を用いた脅威インテリジェンス抽出手法

○林 翔太・辻 秀典・橋本正樹 (情報セキュリティ大)

8 日午後 Network Security 3 (A 会場) (13:25~15:05)

ICSS-15. 通信周期に着目した未知な通信パケットの分類とフォーマット推定

○木藤圭亮・西川弘毅・山本 匠・河内清人 (三菱電機)

ICSS-16. 通信先の悪性判定のための応答シグネチャ生成法の検討

○篠宮一真・張 一凡・胡 博・神谷和憲・谷川真樹 (NTT)

ICSS-17. 組織内のクライアント用 IP アドレスの推測可能性の調査

○斉藤美織・上野 航・田辺瑠偉・吉岡克成・松本 勉 (横浜国大)

ICSS-18. 特徴量の分割によるボットの振る舞いの分類及び意味解釈手法の提案

○荒木翔平・胡 博・神谷和憲・谷川真樹 (NTT)

SPT/Authentication (B 会場) (13:25~15:05)

19. PINWrite: A New Smartphone Authentication Scheme Using Handwriting Recognition

20. ユーザブルセキュリティワークショップ (UWS) 2017 発表論文の特徴分析

ICSS-21. HTTPS 対応の進行に影響を与える要因の調査 ○奥田哲矢・千葉直子・秋山満昭・岡野裕樹 (NTT)

ICSS-22. 位相変調を用いた映像再撮抑止技術 ○笹崎寿貴・森 達哉 (早大)

Network Security 4 (A 会場) (15:15~16:05)

ICSS-23. 大規模観測データに基づく DRDoS 攻撃用リフレクタの実証分析

○浦川順平・山田 明・窪田 歩 (KDDI 総合研究所)

ICSS-24. ハニーポットにより観測される DRDoS 攻撃の被害組織に関する分析

○渡部和也 (横浜国大)・西添友美 (NTT コミュニケーションズ)・牧田大佑 (NICT)・森 博志・吉岡克成・松本 勉 (横浜国大)

Cryptography 3 (B 会場) (15:15~16:05)

ICSS-25. ホワイトボックス暗号方式の検討 尾関朋成・○双紙正和 (広島市大)

ICSS-26. LDPC 符号を用いたリング署名方式について

○伊東春香・廣友雅徳 (佐賀大)・福田洋治 (近畿大)・毛利公美 (岐阜大)・白石善明 (神戸大)

◆情報処理学会; 情報セキュリティ心理学とトラスト研究会連催

【問合先】

Yoshiaki Shiraishi (Kobe Univ.)

E-mail: icss-adm-req@mail.ieice.org

◎最新情報は、ICSS 研究会 Web ページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/~icss/index.html>